



11月しょくじだよ!

1～2歳児対象食育講習会

やつか保育園では、1～2歳児の保護者さんを対象に「給食試食会&講習会」を開催しました。3歳未満のお子さんは園で毎朝9時頃「朝のおやつ」を食べています。日頃提供しているおやつの味や量、目的を知っていただくため試食しながら各家庭の近況を話し合いました。懇談の後は子ども達と一緒に昼食の試食もしていただきました。

おやつの試食中、1人のお母さんが、「最近勤務シフトが変わり、登園が早くなった。子どもが朝食をしっかり食べるリズムが作れない」という近況を伝えて下さいました。私達職員はこのような生活の小さな変化を伝えてくださることをとても嬉しく思います。言葉でうまく伝えきれない子ども達の生活の変化を知ることが、1日を一緒に過ごす中でとても重要な情報なのです。

いただいた感想を読むと、子どもの食行動・親の思いなど子育て中の保護者にとって共通することも多く、安心したり励まされたり日常を振り返る機会となったようです

日ごとに秋の気配が深まっていきますね。寒くなるとインフルエンザやノロウイルスなどの感染症が心配です。予防の基本は「手洗い・うがい」と「バランスよく食べること」です。まずは大人が習慣にしましょう。



松江市健康福祉部 子育て課発行



感想の一部をご紹介(抜粋)
ずっとこれでいいのかなと思って
いたことを確認できたので少し
スッキリしました。人の話と同じこと
があったりして共感できること
や解決の糸口が見えました。

保育園から「がん予防」を発信!

10月の土曜日、西津田にある「みつき乳児保育園」で「おしゃべりカフェ♪」～わたしのおっぱい元気かな?～というイベントが開催されました。園長先生ご自身が乳がんを患ったことをきっかけに、子育て中の保護者さんに「もっとカラダを大切にしよう!」というメッセージを伝えるために企画されたイベントです。ちょうどタレントの北斗晶さんが乳がんを公表された直後でもあり、約30名の保護者さんはとても熱心に参加されました。

内容は、①園長の体験談、②園長の主治医のお話、③保健師からのセルフチェックの紹介、④検査技師(保護者さんでした)からマンモグラフィの説明、⑤子育て課栄養士から食事のお話、⑥ランチ試食と盛りだくさん!手作りランチBOXに盛付けられたランチは、雑賀公民館で地域ボランティアさん(雑賀地区健康まつえ21推進隊)が心を込めて作ってくださったものです。

子育て中の忙しい日々、自分の体のことは後回しにしがち…。でも、子育て中だからこそ自分を大切にしなければ…。参加者誰もがそう思った1日でした。



ちょっと遅れてのソーメン流し

9月初め、意東保育園・幼稚園では地域ボランティアの西山さんに協力していただき「ソーメン流し」をしました。6メートルもの長い竹に驚いたり、年長さんだけは「竹の器」を作ってもらって上機嫌。普段はにぎやかなクラスですが、流れてくるソーメンを取るのに夢中でとっても静かなソーメン流しに…本格的なソーメン流しを堪能した年長さんは「竹を作ってくれた西山さんにありがとうを言わんといけんわ。」と自然に感謝の気持ちが芽生えたようでした。



発症までの経過、思い、家族のこと…
穏やかな笑顔で語って下さいました

模型を使って、「しこり」を探しています



ココロとカラダにやさしいランチ

